

総 社 市 水 道 事 業 の 概 要 及 び 経 理 の 状 況

【平成23年度決算見込み】

本市の平成23年度給水量(有収水量)は、上水道と簡易水道を合わせて6,637,837 m³で昨年度と比較して2.64%減少しております。

また、給水件数は21,566件で1.25%の増加となっております。詳細につきましては、別表1をご覧ください。

主要事業といたしましては、安定給水を図るため、合併創設第1次変更事業、配水管改良工事、昭和簡易水道事業等を推進しました。

経理状況につきましては、別表2 損益計算書のとおり、税抜きで総収益11億1千704万6千円(前年度11億4千782万4千円)で2.7%の減少となっております。

一方、総費用につきましては、税抜きで10億4千146万7千円(前年度10億4千754万7千円)で0.6%の減少となっております。

この結果、当年度におきましては、7千557万9千円の税抜き純利益を生じる見込みであります。

今後においても、水道施設の計画的な整備と長期的展望にたった財政計画により経営の健全化に努めてまいります。

【平成24年度予算概要】

平成24年度の予算概要につきましては、業務の予定量を上水道、簡易水道を合わせて給水戸数21,300戸、年間総給水量6,820,000 m³を見込み、収益的収支につきましては、税込みで総事業収益11億7千310万円、安定給水に必要な総事業費用11億6千870万円を予定しております。

一方、資本的支出につきましては、継続して施工する必要がある水道施設整備費等として、税込みで7億4千20万円の予算を計上しております。

事業運営に当たりましては、より一層の経費節減と経営の合理化に努めたいと考えておりますので、今後とも格別のご理解とご協力をお願いいたします。

1. 給水状況 (H23. 4. 1~H24. 3. 31)

区分	上水道			簡易水道		
	平成23年度	平成22年度	増減	平成23年度	平成22年度	増減
給水件数(件)	19,384	19,149	235	2,182	2,150	32
配水量 (m ³)	6,804,764	6,981,278	△ 176,514	747,587	749,246	△ 1,659
給水量 (m ³)	5,997,287	6,165,365	△ 168,078	640,550	647,841	△ 7,291
有収率 (%)	88.1	88.3	△ 0.2	85.7	86.5	△ 0.8

2. 損益計算書 (平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(単位 千円)

項目	金額		
	上水道	簡易水道	合計
(1) 営業収益	884,230	88,893	973,123
(2) 営業外収益	4,348	139,575	143,923
(3) 特別利益	0	0	0
総収益 (1)+(2)+(3) A	888,578	228,468	1,117,046
(4) 営業費用	734,402	202,331	936,733
(5) 営業外費用	71,736	32,998	104,734
(6) 特別損失	0	0	0
総費用 (4)+(5)+(6) B	806,138	235,329	1,041,467
当期純利益(損失) A-B	82,440	△ 6,861	75,579

3. 貸借対照表 (平成24年3月31日)

上水道

(単位 千円)

項 目	金 額	項 目	金 額
固 定 資 産	7,946,715	固 定 負 債	128,746
流 動 資 産	1,817,353	流 動 負 債	121,486
		負 債 合 計	250,232
		資 本 金	3,310,165
		剰 余 金	6,203,671
		資 本 合 計	9,513,836
資 産 合 計	9,764,068	負 債 資 本 合 計	9,764,068

簡易水道

(単位 千円)

項 目	金 額	項 目	金 額
固 定 資 産	3,856,967	固 定 負 債	13,351
流 動 資 産	377,599	流 動 負 債	85,019
		負 債 合 計	98,370
		資 本 金	1,481,342
		剰 余 金	2,654,854
		資 本 合 計	4,136,196
資 産 合 計	4,234,566	負 債 資 本 合 計	4,234,566

4. 企業債残高明細 (平成24年3月31日現在)

上水道

(単位 千円)

借入先	前年度末 残高	平成23年度		本年度末 残高	償還終期
		借入額	償還額		
財務省	1,554,894	0	84,858	1,470,036	平成52年3月
地方公共団体 金融機構	863,720	95,200	49,696	909,224	平成54年3月
吉備信用金庫	78,100	0	13,500	64,600	平成31年3月
中国銀行	68,400	0	7,600	60,800	平成32年3月
トマト銀行	83,440	0	20,860	62,580	平成27年3月
合計	2,648,554	95,200	176,514	2,567,240	

簡易水道

(単位 千円)

借入先	前年度末 残高	平成23年度		本年度末 残高	償還終期
		借入額	償還額		
財務省	908,209	0	37,203	871,006	平成50年3月
地方公共団体 金融機構	426,693	39,800	10,331	456,162	平成54年3月
合計	1,334,902	39,800	47,534	1,327,168	

5. 平成24年度予算の概要

収 益 的 収 支

(単位 千円)

項目	金 額		
	上水道	簡易水道	合 計
(1) 営業収益	921,960	93,050	1,015,010
(2) 営業外収益	3,340	154,750	158,090
総収益(1)+(2) A	925,300	247,800	1,173,100
(3) 営業費用	821,000	226,900	1,047,900
(4) 営業外費用外	88,200	32,600	120,800
総費用(3)+(4) B	909,200	259,500	1,168,700
差 引 A-B	16,100	△ 11,700	4,400

資 本 的 収 支

(単位 千円)

収 入		支 出	
項 目	金 額	項 目	金 額
企 業 債	106,100	建 設 改 良 費	501,510
国庫補助金	19,598	企業債償還金外	238,690
分 担 金	37,046		
工 事 負 担 金	120,200		
他会計補助金	29,256		
計	312,200	計	740,200

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額4億2千800万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金及び減債積立金で補てんするものとする。

総社市工業用水道事業の 概要及び経理の状況

【平成23年度決算見込み】

本市の工業用水道事業は、工業の振興と地域の発展に寄与することを目的として、昭和63年8月から、受水企業の一部に給水を開始し、平成23年度では、19社に対し契約水量2,000立方メートル/日で給水いたしました。

経理状況につきましては、別表1 損益計算書のとおり、税抜きで総収益3千648万8千円（前年度3千441万6千円）で6.0%の増加となっております。

一方、総費用につきましては、税抜きで2千586万2千円（前年度2千261万6千円）で14.3%の増加となっております。これは、委託料の増加が主な原因です。

この結果、当年度におきましては、1千626万円の税抜き純利益を生じる見込みであります。

今後においても、安全・安定給水を図るとともに、計画的に施設の更新を実施することにより、事業の安定化に努めてまいります。

【平成24年度予算概要】

平成24年度の予算概要につきましては、受水企業19社、年間総配水量73万立方メートル、1日平均給水量2,000立方メートルを見込み、収益的収支につきましては、税込みで総事業収益3千476万円、総事業費用2千880万円を予定しております。

一方、資本的支出につきましては、富原水源地新取水井築造に伴う工事請負費等及び企業債償還等に必要な経費として、税込みで5千700万円の予算を計上しております。

事業運営に当たりましては、引き続き効率的な経営に努め、事業の安定化に努めたいと考えておりますので、今後とも格別のご理解とご協力をお願いいたします。

1.損益計算書（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(単位 千円)

項目	金額
(1) 営業収益	35,494
(2) 営業外収益	994
(3) 特別利益	0
総収益 (1) + (2) + (3) A	36,488
(4) 営業費用	23,115
(5) 営業外費用	2,747
(6) 特別損失	0
総費用 (4) + (5) + (6) B	25,862
当期純利益 A-B	10,626

2.貸借対照表（平成24年3月31日）

工業用水道

(単位 千円)

項目	金額	項目	金額
固定資産	318,428	固定負債	10,631
流動資産	158,888	流動負債	529
		負債合計	11,160
		資本金	157,645
		剰余金	308,511
		資本合計	466,156
資産合計	477,316	負債資本合計	477,316

3. 企業債残高明細 (平成24年3月31日現在)

工業用水道

(単位 千円)

借入先	前年度末残高	平成23年度		本年度末残高	償還終期
		借入額	償還額		
財務省	37,184	0	8,243	28,941	平成29年3月
地方公共団体 金融機構	28,574	0	17,229	11,345	平成26年3月
合計	65,758	0	25,472	40,286	

4. 平成24年度予算の概要

収益的収支

(単位 千円)

項目	金額
(1) 営業収益	34,600
(2) 営業外収益	160
総収益(1)+(2) A	34,760
(3) 営業費用	24,790
(4) 営業外費用外	4,010
総費用(3)+(4) B	28,800
差引 A-B	5,960

資本的収支

(単位 千円)

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
工事負担金	33,472	建設改良費	36,972
		企業債償還金外	20,028
計	33,472	計	57,000

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額23,528万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金及び減債積立金で補てんするものとする。